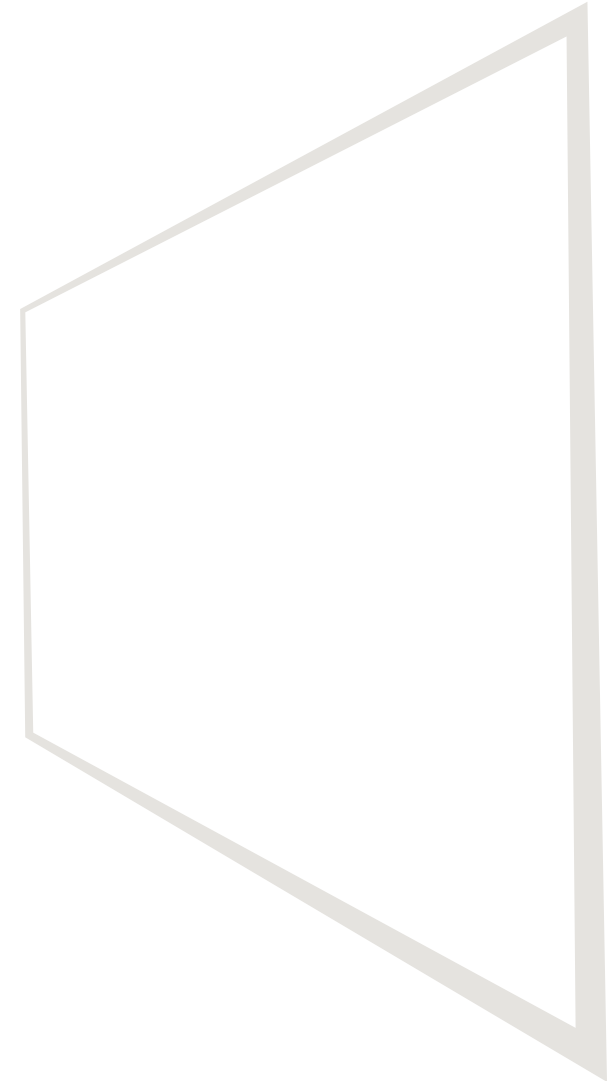


# コニカミノルタ株式会社 2026年3月期（2025年度） 第2四半期決算説明会

2025年11月5日

代表執行役社長 兼 CEO 大幸 利充



# 2025年度 上期業績



KONICA MINOLTA

# 2025年度 上期業績 | 全社サマリー

対前年上期

- 売上高 : 減収（為替、事業の選択と集中による減、オフィスの減収）
- 事業貢献利益 : 増益（売上総利益率の改善、グローバル構造改革効果等による販管費率の改善）  
米国相互関税の影響を打ち返し策でほぼ吸収（影響額：△6億円）
- 営業利益 : 増益（構造改革費用など一過性費用の剥落、子会社株式売却損益など）
- 当期利益 : 増益（金融収支改善、税率改善、Tempus AI株式評価益）
- FCF : △48億円（運転資本の増加、東京サイト日野の有形固定資産の取得による支出など）

【億円】

	継続事業ベース				継続事業ベース			
	FY24 上期	FY25 上期	前期比	為替影響を除く 前期比	FY24 2Q	FY25 2Q	前期比	為替影響を除く 前期比
売上高	5,579	5,132	△ 8%	△ 6%	2,842	2,620	△ 8%	△ 8%
売上総利益	2,435	2,282	△ 6%	△ 4%	1,251	1,179	△ 6%	△ 6%
（売上総利益率）	43.6%	44.5%	+0.9pt		44.0%	45.0%	+1.0pt	
販売管理費	2,272	2,043	△ 10%	△ 9%	1,106	1,033	△ 7%	△ 7%
（販売管理費率）	40.7%	39.8%	△ 0.9pt		38.9%	39.4%	+0.5pt	
事業貢献利益 *1	163	238	+46%	+56%	145	147	+1%	+0%
（事業貢献利益率）	2.9%	4.6%	+1.7pt		5.1%	5.6%	+0.5pt	
営業利益	△ 10	230	-	-	8	129	+1525%	+1519%
親会社の所有者に帰属する当期利益 *2	△ 107	226	-		△ 73	153	-	
FCF *3	167	119	△ 29%		250	307	+23%	
為替レート（円）								
USドル	152.63	146.04	△ 6.59		149.38	147.48	△ 1.90	
ユーロ	165.95	168.06	+2.11		164.01	172.32	+8.31	

\*1 事業貢献利益：売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した利益指標

\*2 \*3 非継続事業分を含む

## PL増減要因分析

### 事業貢献利益、営業利益、継続事業からの当期利益は順調に推移

【億円】

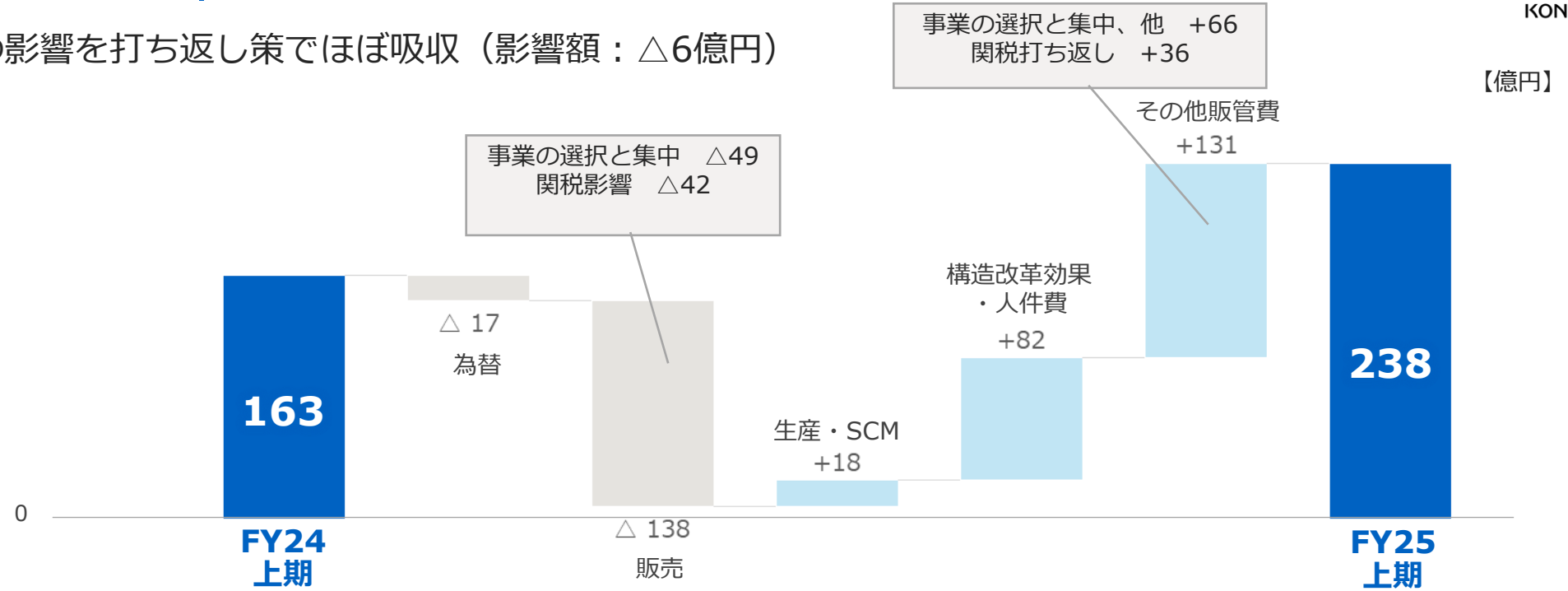
	FY24 上期	FY25 上期	増減	主な増減要因
売上高	5,579	5,132	△ 447	事業の選択と集中* : △197 為替 : △113 など
売上総利益	2,435	2,282	△ 153	事業の選択と集中* : △49 為替 : △46 など
事業貢献利益	163	<b>238</b>	+75	構造改革効果 : +107 為替 : △17 選択と集中 : +17 など
営業利益	△ 10	<b>230</b>	+240	その他収益・費用 : +165 (構造改革費用剥落 : +164 事業の選択と集中 : +2 減損損失剥落 : +9 その他 : △9)
継続事業からの当期利益	△ 115	<b>151</b>	+266	金融収益・費用 : +62 法人所得税 : △36 (繰延税金費用増 : △28 税金費用増 : △8)
非継続事業からの当期利益	8	83	+76	Tempus AI株式の評価益および株式の一部売却損など : +84
当期利益	△ 107	<b>234</b>	+342	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	△ 107	<b>226</b>	+333	
非支配持分 当期利益	△ 0	<b>8</b>	+8	

\*事業の選択と集中 : DW-DX・マーケティングサービス・画像IoTソリューションユニットで行った事業譲渡。プレシジョンメディシン事業は非継続事業の為含まない



## 2025年度 上期業績 | 事業貢献利益の増減要因

- 米国相互関税の影響を打ち返し策でほぼ吸収（影響額：△6億円）



	FY24 上期	為替	販売	生産・SCM	構造改革効果 ・人件費	その他販管費	FY25 上期
デジタルワークプレイス事業	191	+1	△103	+12	+51	+30	182
プロフェッショナルプリント事業	65	△11	△26	+1	+14	+5	49
インダストリー事業	75	△6	+3	+5	+8	+10	96
画像ソリューション事業	△50	△1	△14	△0	+6	+45	△14
コーポレート他	△119	△1	+3	-	+2	+40*	△75
合計	163	△17	△138	+18	+82	+131	238

\*コーポレート他：不動産信託受益権の取得益（日野サイト）などによる事業貢献利益の改善 等



# 2025年度 上期業績 | 事業セグメント別売上高、事業貢献利益、営業利益

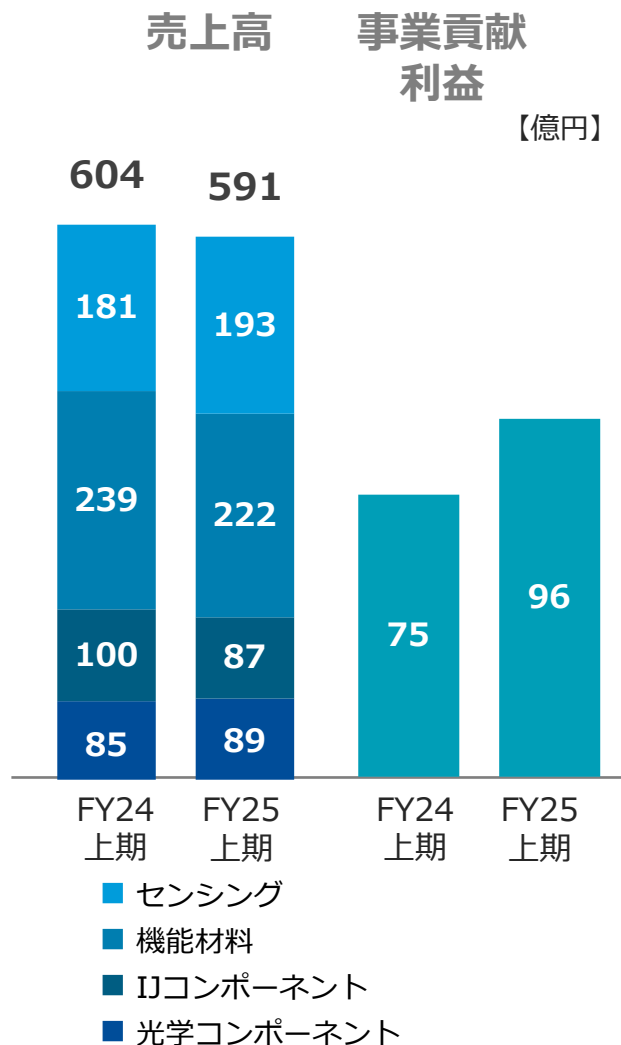
【億円】

売上高	継続事業ベース			
	FY24 上期	FY25 上期	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	3,076	2,878	△ 6%	△ 5%
プロフェッショナルプリント事業	1,391	1,238	△ 11%	△ 8%
インダストリー事業	604	591	△ 2%	△ 1%
画像ソリューション事業	504	421	△ 16%	△ 15%
コーポレート他	3	3	△ 9%	+ 68%
全社合計	5,579	5,132	△ 8%	△ 6%

事業貢献利益	FY24 上期		率	FY25 上期		率	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	191	6%		182	6%		△ 5%	△ 5%
プロフェッショナルプリント事業	65	5%		49	4%		△ 25%	△ 9%
インダストリー事業	75	12%		96	16%		+ 27%	+ 35%
画像ソリューション事業	△ 50	-		△ 14	-		-	-
コーポレート他	△ 119	-		△ 75	-		-	-
全社合計	163	3%		238	5%		+ 46%	+ 56%

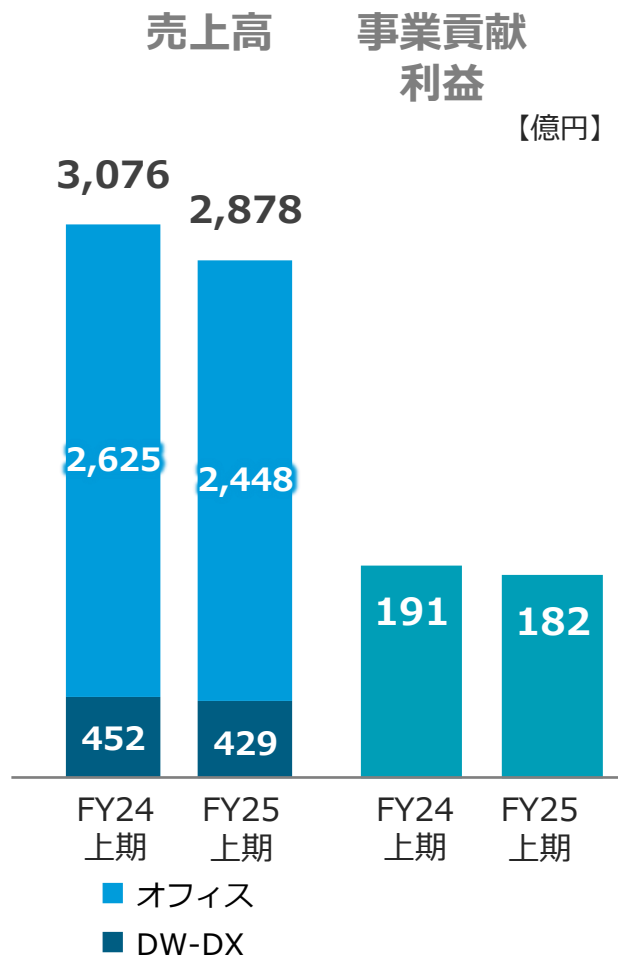
営業利益	FY24 上期		率	FY25 上期		率	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	66	2%		177	6%		+ 169%	+ 166%
プロフェッショナルプリント事業	49	4%		28	2%		△ 43%	△ 22%
インダストリー事業	72	12%		96	16%		+ 34%	+ 43%
画像ソリューション事業	△ 59	-		4	1%		-	-
コーポレート他	△ 138	-		△ 75	-		-	-
全社合計	△ 10	-		230	4%		-	-

# 2025年度 上期業績 | インダストリー



売上高 (対前年上期)	センシング +12億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>+ 光源色：顧客の設備投資の回復傾向が継続</li> <li>+ 物体色、自動車外観堅調</li> <li>- HSI：欧州リサイクル市場での需要減</li> </ul>
	機能材料 △17億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 大型（TV）：VA 一時需要増の反動で減収 IPS・OLEDは好調 (TV全体では2Q堅調)</li> </ul>
	IJコンポーネント △12億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>- サイングラフィックス用途：中国などの市況低迷に伴う需要低下</li> </ul>
	光学コンポーネント +4億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>+ プロジェクター、半導体製造装置向け好調</li> </ul>
インダストリー 事業貢献利益 (対前年上期)		<b>+20億円</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>+ センシング、光学コンポ：売上増に伴う売上総利益増</li> <li>+ 機能材料：製品構成の変化に伴う売上総利益増</li> <li>+ グローバル構造改革効果による販管費の減少</li> </ul>

# 2025年度 上期業績 | デジタルワークプレイス



**デジタルワークプレイス  
事業貢献利益**  
(対前年上期)

△9億円

【金額】	FY25 上期	為替影響除く	FY25 2Q	為替影響除く
ハード	△9%	△7%	△9%	△10%
ノンハード	△5%	△3%	△2%	△3%

ハードは相手先ブランド向けを除くと上期 △1%、2Q △6%（為替影響除く）

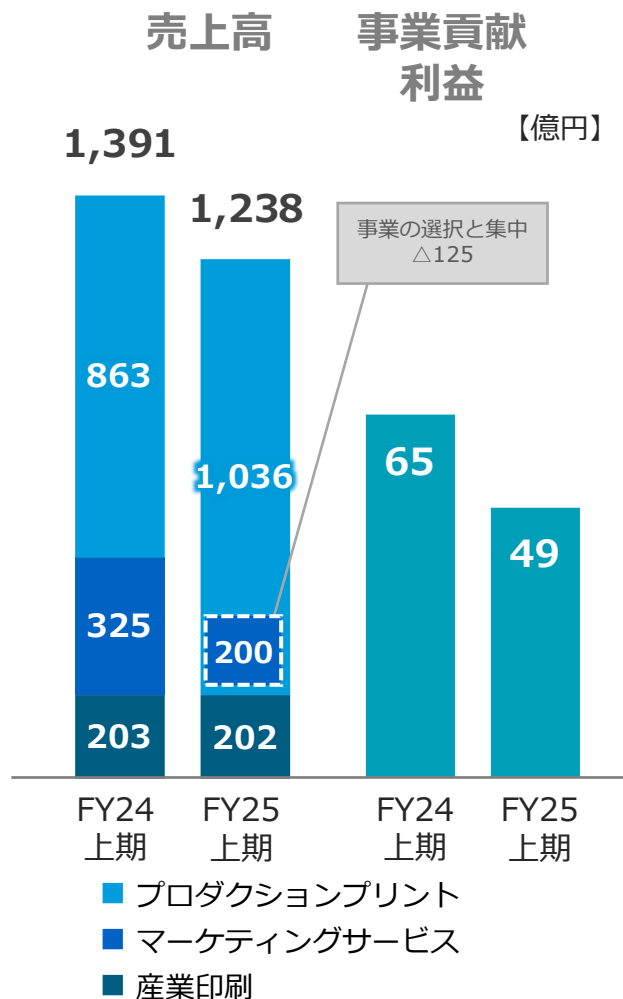
- 【金額】
- － ハード：相手先ブランド向け（－）  
欧（＋）、米・中（－）
  - － ノンハード：欧・中・日（－）

- － マネージドITサービス：事業の選択と集中による減収、米国低調
- ＋ 業務効率化サービス：欧・日（＋）
- ＋ 業種別のAI SaaSサービス：日（＋）

- － オフィス：ハード・ノンハード減収による売上総利益減、関税費用増加
- ＋ オフィス：構造改革効果、生産コストダウン
- ＋ DW-DX：黒字化  
事業の選択と集中および構造改革効果、販売管理費の削減



# 2025年度 上期業績 | プロフェッショナルプリント



## プロダクションプリント\*

△152億円

事業の選択と集中を除く  
△27億円

売上高  
(対前年上期)

## 産業印刷

△1億円

## プロフェッショナルプリント

事業貢献利益

(対前年上期)

△17億円

【金額】	FY25 上期	為替影響除く	FY25 2Q	為替影響除く
ハード	△6%	△4%	△3%	△3%
ノンハード	△2%	+1%	+2%	+2%

【金額】

－ ハード：米・欧・中（－）、印（＋）

＋ ノンハード：印（＋）、欧（±）、米・中（－）

【台数】

	FY25 上期	FY25 2Q
カラー機	△2%	+0%
	HPP△9%、MPP+34%	HPP△10%、MPP+43%

－ ハード：主に米国市況悪化による投資先送り

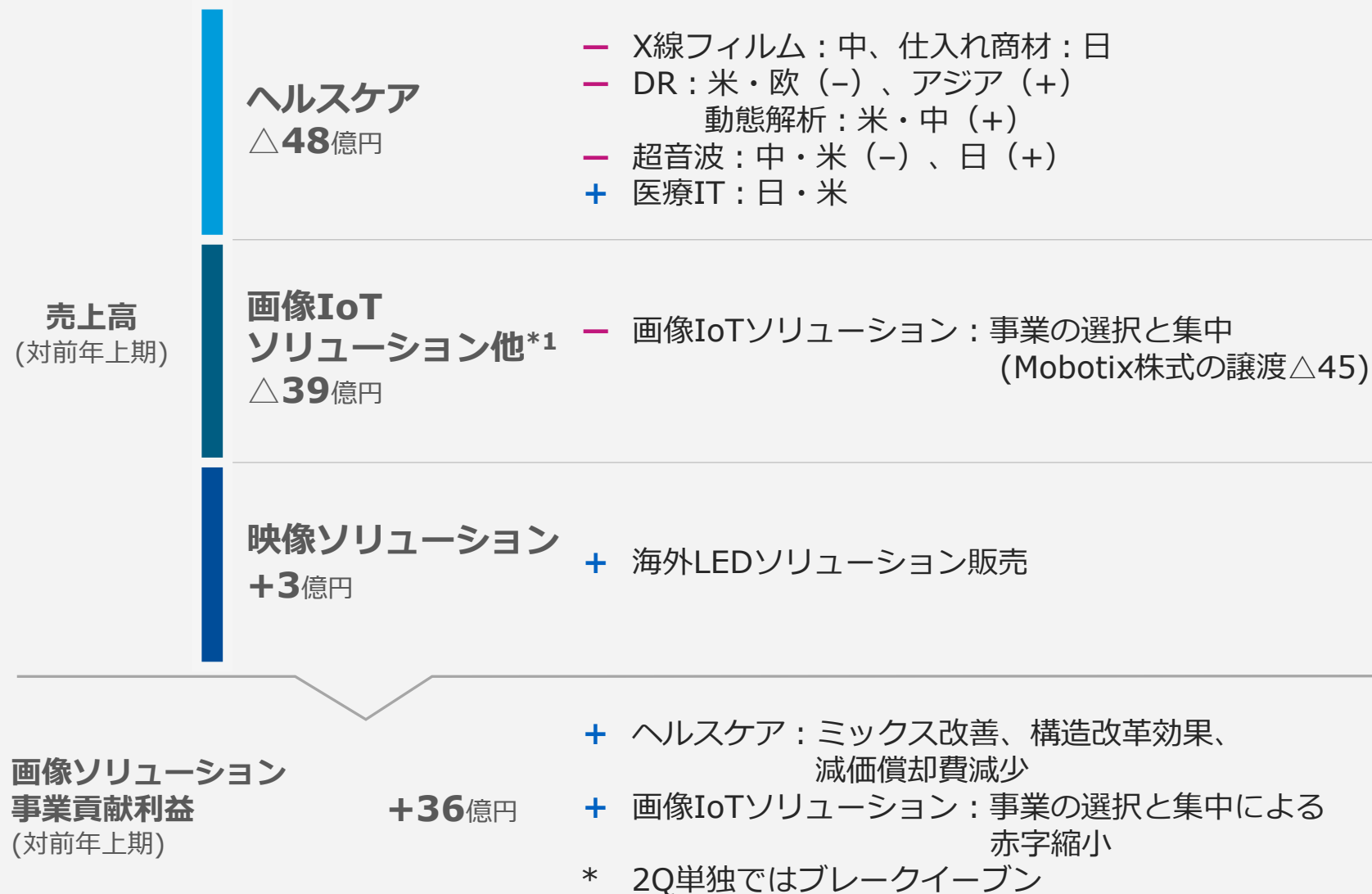
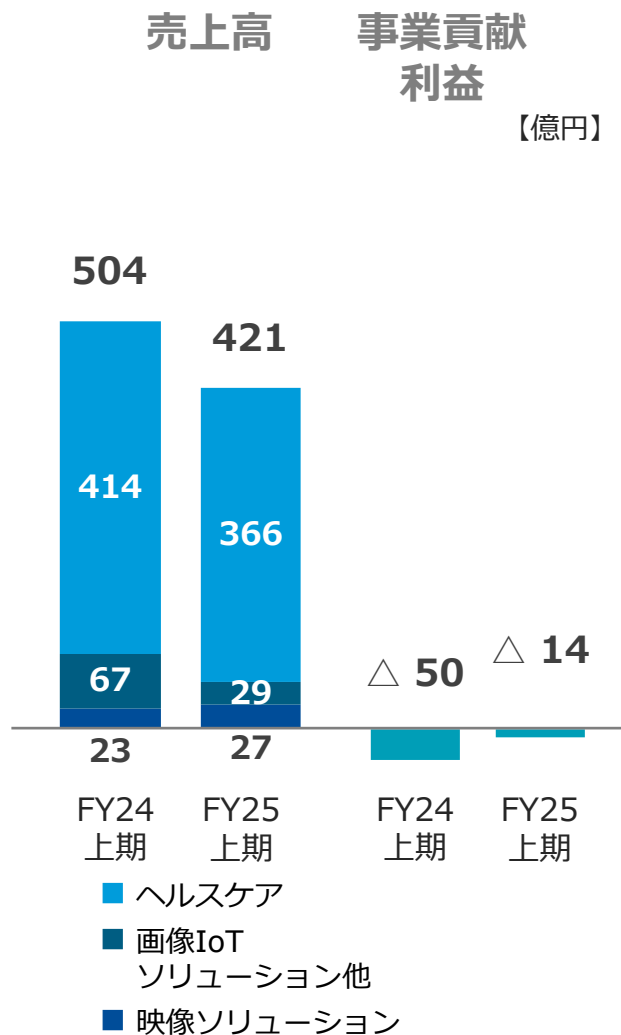
＋ ノンハード：インクジェット中心に好調維持

－ 米国相互関税費用、マーケティングサービス

＋ 構造改革効果、販売管理費の削減

\* 当連結会計年度より、マーケティングサービスをプロダクションプリントに統合して表示

# 2025年度 上期業績 | 画像ソリューション



\*1 FORXAIとQOLソリューションを含む

# 2025年度業績予想 Turn Around 2025



KONICA MINOLTA

## 2025年度 業績予想 | サマリー

上期業績および為替動向を踏まえ、通期業績予想を修正

- ユーロを160円→165円に修正
- 米国相互関税影響の緩和

【億円】

	FY24 実績	FY25 前回見通し	FY25 予想	差異		
売上高	11,279	10,500	10,500	-		
事業貢献利益	319	525	540	+15		
営業利益	△ 640	480	480	-		
親会社の所有者に帰属する 当期利益	△ 475	240	270	+30		
配当 (円/1株)	0	10	10	-		
ROE (%)	-	5.0	5.2	+0.2		
設備投資額 <sup>*1</sup>	416	450	450	-		
減価償却費及び償却費 <sup>*2</sup>	528	500	500	-		
研究開発費	596	580	580	-		
FCF	757	350	350	-		
					為替感応度	
為替レート (円)				<sup>*3</sup>	売上高	営業利益
USドル	152.58	144.90	145.52	△ 7.06	+25	△ 1
ユーロ	163.75	160.95	166.53	+2.78	+16	+5

<sup>\*1</sup>東京サイト日野の信託受益権取得にかかる費用は含まず <sup>\*2</sup> 減価償却費及び償却費は非継続事業分を含む <sup>\*3</sup> 為替レートは実績と予想の加重平均

# 2025年度 業績予想 | 売上高・事業貢献利益・営業利益

【億円】

売上高	FY24 実績		FY25 前回予想		FY25 今回予想		差異
デジタルワークプレイス事業	6,164		5,700		5,750		+50
プロフェッショナルプリント事業	2,847 <sup>*1</sup>		2,440		2,460		+20
インダストリー事業	1,193		1,300		1,290		△10
画像ソリューション事業	1,069		1,060		1,000		△60
コーポレート他	7		0		0		-
全社合計	11,279		10,500		10,500		-

事業貢献利益	FY24 実績		FY25 前回予想		FY25 今回予想		差異
デジタルワークプレイス事業	358	6%	380	7%	390	7%	+10
プロフェッショナルプリント事業	130	5%	135	6%	130	5%	△5
インダストリー事業	140	12%	210	16%	210	16%	-
画像ソリューション事業	△ 103	-	0	-	0	-	-
コーポレート他	△ 205	-	△ 200	-	△ 190	-	+10
全社合計	319	3%	525	5%	540	5%	+15

営業利益	FY24 実績		FY25 前回予想		FY25 今回予想		差異
デジタルワークプレイス事業	140	2%	380	7%	390	7%	+10
プロフェッショナルプリント事業	△ 132	-	135	6%	130	5%	△5
インダストリー事業	△ 127	-	210	16%	210	16%	-
画像ソリューション事業	△ 259	-	0	-	0	-	-
コーポレート他	△ 261	-	△ 245	-	△ 250	-	△5
全社合計	△ 640	-	480	5%	480	5%	-

\*1 海外MPM事業 約413億円を含む



Turn Around 2025  
FY25

成長基盤の確立

成果創出・成長拡大

中期

長期

ROE 5%

ROE 8%以上

さらなる成長へ

## FY25の仕上げ

- 中期計画の経営目標に対して順調な進展（ROE 5 %目標など）

## 次期中期経営計画策定に向けて

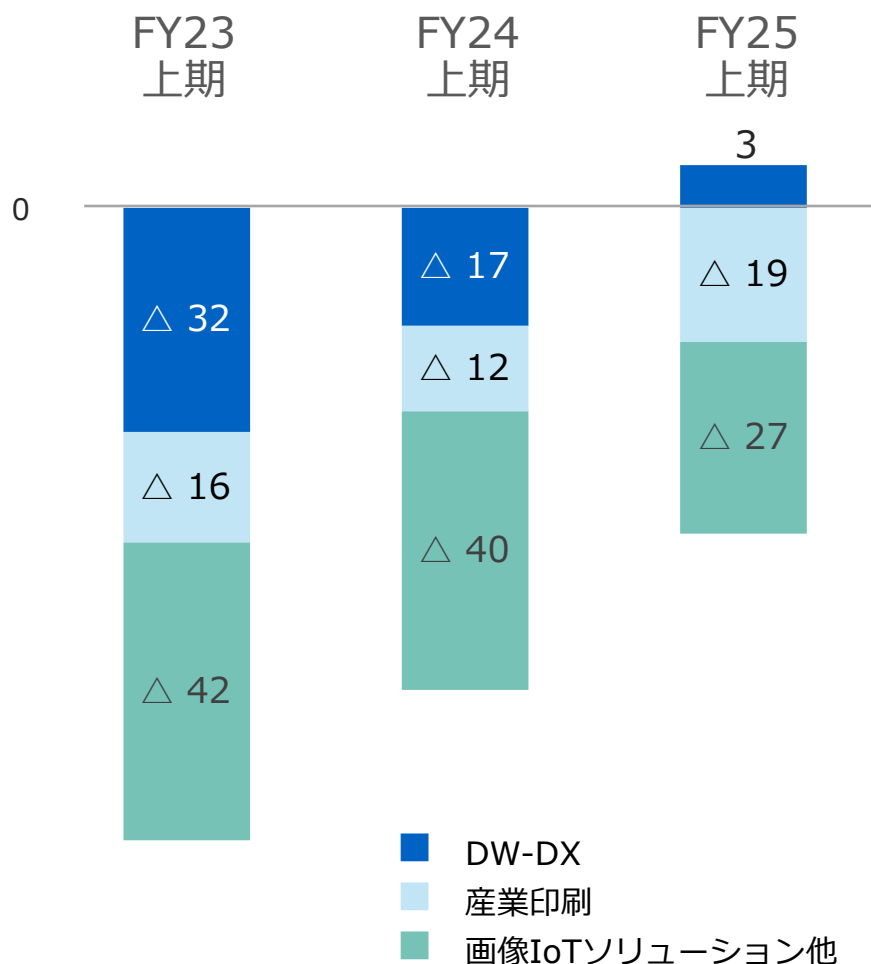
- インダストリー事業の成長加速
- 情報機器事業の収益力強化（オフィス収益向上、プロフェッショナルプリント成長）
- 資本効率の改善（財務体質の改善、事業別資本効率の最適化）
- 成長の芽の育成
- キャッシュ創出力の強化とキャピタルアロケーション



# 経営課題（これまで赤字であった事業の進捗状況）

## 事業貢献損失 推移

【億円】



### DW-DX :

- 上期で黒字化達成

### 産業印刷 :

- 米国中心に関税、景況の不透明感から顧客の投資抑制による影響を受け苦戦

### 画像IoTソリューション他 :

- 赤字幅は着実に縮小

# 財務基盤の強化 | バランスシートの状況（2024年度末比）

【億円】

	25年3月	25年9月	差異	差異要因
現金及び現金同等物	899	936	+37	
営業債権及びその他の債権	2,896	2,794	△ 102	情報機器事業を中心に圧縮
棚卸資産	2,076	2,241	+165	米国相互関税対応のため増加
その他の金融資産	358	267	△ 90	Tempus AI株式の一部売却、評価益
その他の流動資産	385	414	+29	
売却目的で保有する資産	263	-	△ 263	海外MPM、Mobotixの事業譲渡など（当期残高0）
<b>流動資産合計</b>	<b>6,878</b>	<b>6,654</b>	<b>△ 224</b>	
有形固定資産	2,656	2,547	△ 110	東京サイト日野の信託受益権取得による変動
のれん及び無形資産	1,713	1,749	+36	
その他の非流動資産	929	967	+38	
<b>非流動資産合計</b>	<b>5,298</b>	<b>5,262</b>	<b>△ 36</b>	
<b>資産合計</b>	<b>12,176</b>	<b>11,916</b>	<b>△ 260</b>	

	25年3月	25年9月	差異	差異要因
営業債務及びその他の債務	1,707	1,655	△ 53	
社債及び借入金	3,433	3,426	△ 7	
リース負債	949	687	△ 262	東京サイト日野の信託受益権取得による変動
引当金	344	173	△ 171	事業の選択と集中に係る引当金 等
売却目的保有負債*	158	-	△ 158	（当期残高0）
その他の負債	845	907	+62	
<b>負債合計</b>	<b>7,436</b>	<b>6,847</b>	<b>△ 589</b>	
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,632	4,957	+325	
非支配持分	109	112	+3	
<b>資本合計</b>	<b>4,741</b>	<b>5,069</b>	<b>+328</b>	
<b>負債及び資本合計</b>	<b>12,176</b>	<b>11,916</b>	<b>△ 260</b>	

【円】	2025年 3月末	2025年 9月末
米ドル	149.52	148.88
ユーロ	162.08	174.47
人民元	20.59	20.88

\*売却目的で保有する資産に直接関連する負債

# 財務基盤の強化 | 棚卸資産、営業キャッシュ・フロー/FCF

【億円】

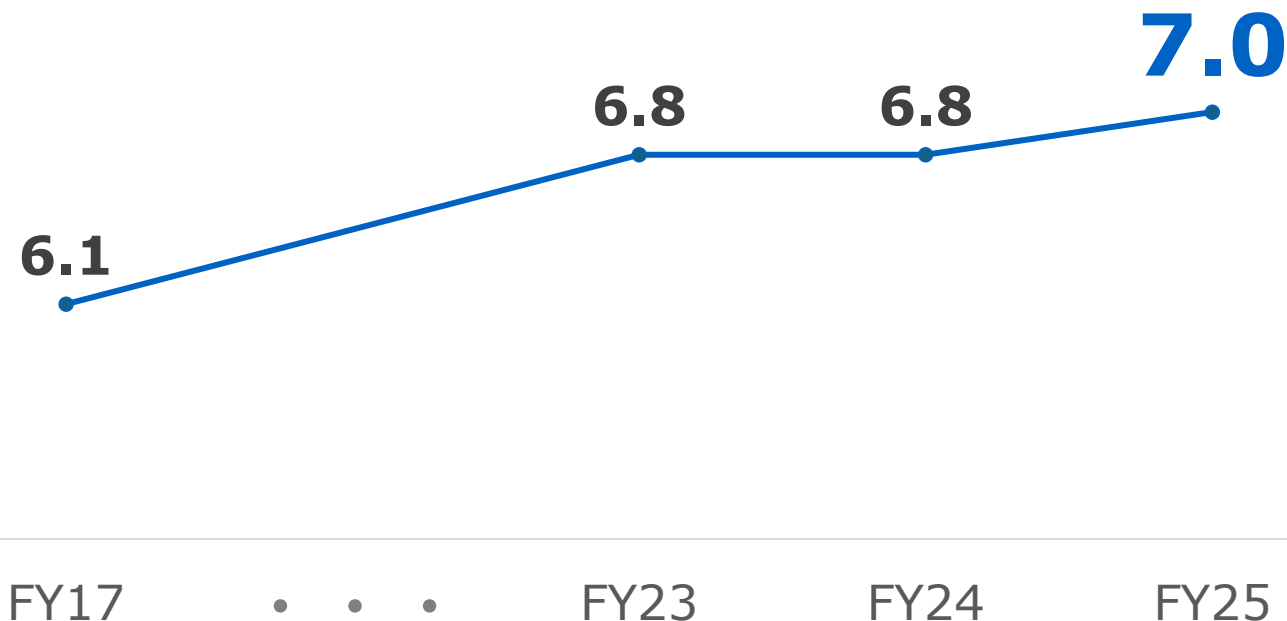
	FY24 上期	FY25 上期	FY25 上期 詳細
税引前利益（△は損失）	△ 100	200	営業利益段階までの改善、金融収支の改善
減価償却費及び償却費	373	286	
営業債権及びその他の債権の増減（△は増加）	92	167	
棚卸資産の増減（△は増加）	△ 27	△ 112	米国相互関税対応のため、情報機器事業を中心に増加
棚卸資産回転月数	4.08	4.67	
営業債務及びその他の債務の増減（△は減少）	△ 6	△ 105	
その他	△ 55	△ 269	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>278</b>	<b>251</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 125	△ 300	有形固定資産の取得による支出（東京サイト日野の信託受益権取得含む）
無形資産の取得による支出	△ 75	△ 61	
子会社の売却による収入	93	57	
子会社の売却による支出	-	△ 12	
投資有価証券の売却による収入	1	171	
その他	△ 5	13	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 110</b>	<b>△ 132</b>	
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>167</b>	<b>119</b>	

# 従業員エンゲージメントの向上



Global Employee Survey “Your Voice” を実施  
参加率、スコアともに昨年より向上

エンゲージメントスコア \*1



グローバル  
**3.4万人**が回答  
**参加率93%**  
(FY24 91%)

\*1 グローバル従業員意識調査（Global Employee Survey）（0～10段階で回答）における、該当設問の回答平均点。  
エンゲージメントスコアの該当設問は「社外の人に、コニカミノルタで働く事をどの程度勧めますか」

## 今後のIRイベント

### 決算関連

- 2026年2月5日 3Q決算説明会
- 2026年5月 通期決算説明会

### 説明会

#### 成長の芽

- 11月25日 ペロブスカイト太陽電池バリアフィルム
- 2025年度4Q 半導体製造装置向け光学コンポーネント

#### ESG

- 2026年1月頃 サステナビリティ説明会
- 2026年春頃 中期経営計画説明会

## 本社移転のお知らせ

- 所在地： 東京都港区芝浦一丁目1番1号 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S 19階
- 移転予定時期： 2027年2月



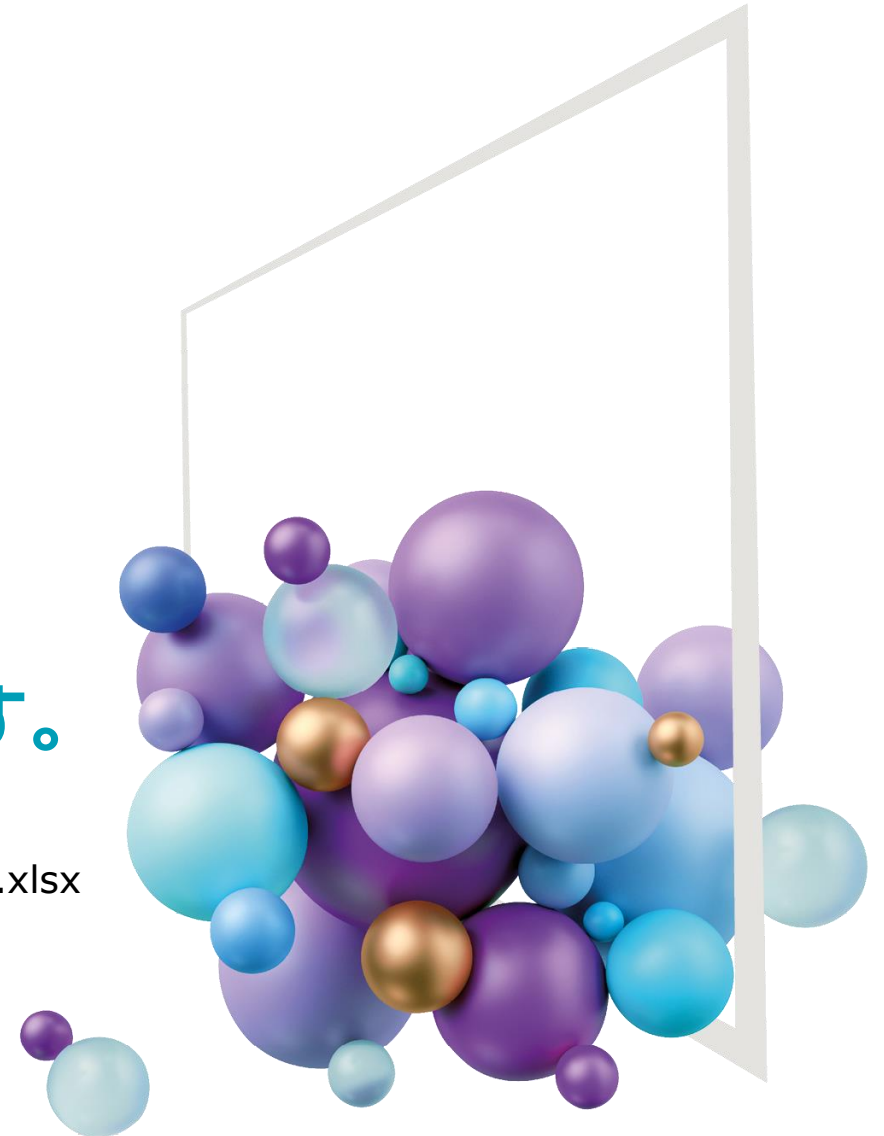
**KONICA MINOLTA**



## APPENDIX

開示しておりました一部資料は  
ウェブ上の開示に変更しました。  
以下よりダウンロードしてご確認ください。

[https://www.konicaminolta.com/jp-ja/investors/ir\\_library/fr/pdf/2026/2026\\_2q\\_presentation\\_supplementary.xlsx](https://www.konicaminolta.com/jp-ja/investors/ir_library/fr/pdf/2026/2026_2q_presentation_supplementary.xlsx)



# 2025年度 上期業績 | 全社サマリー（非継続事業を含む）

【億円】

	非継続事業を含む	継続事業ベース				非継続事業を含む	継続事業ベース			
	FY24 上期	FY24 上期	FY25 上期	前期比	為替影響を除く 前期比	FY24 2Q	FY24 2Q	FY25 2Q	前期比	為替影響を除く 前期比
売上高	5,837	5,579	5,132	△ 8%	△ 6%	2,975	2,842	2,620	△ 8%	△ 8%
売上総利益	2,607	2,435	2,282	△ 6%	△ 4%	1,343	1,251	1,179	△ 6%	△ 6%
（売上総利益率）	44.7%	43.6%	44.5%	+0.9pt		45.1%	44.0%	45.0%	+1.0pt	
販売管理費	2,429	2,272	2,043	△ 10%	△ 9%	1,180	1,106	1,033	△ 7%	△ 7%
（販売管理費率）	40.7%	40.7%	39.8%	△ 0.9pt		39.7%	38.9%	39.4%	+0.5pt	
事業貢献利益	178	163	238	+46%	+56%	162	145	147	+1%	+0%
（事業貢献利益率）	3.1%	2.9%	4.6%	+1.7pt		5.4%	5.1%	5.6%	+0.5pt	
営業利益	△ 7	△ 10	230	-	-	△ 3	8	129	+1525%	+1519%
親会社の所有者に帰属する当期利益 *1		△ 107	226	-			△ 73	153	-	
FCF *2		167	119	△ 29%			250	307	+23%	
為替レート（円）										
USドル		152.63	146.04	△ 6.59			149.38	147.48	△ 1.90	
ユーロ		165.95	168.06	+2.11			164.01	172.32	+8.31	

\*1 \*2 非継続事業分を含む

	【億円】					
	FY24 上期	FY25 上期	前期比	FY24 2Q	FY25 2Q	前期比
売上高	5,579	5,132	△8%	2,842	2,620	△8%
売上総利益	2,435	2,282	△6%	1,251	1,179	△6%
(売上総利益率)	43.6%	44.5%	+0.8pt	44.0%	45.0%	+1.0pt
販売管理費	2,272	2,043	△10%	1,106	1,033	△7%
事業貢献利益	163	238	+46%	145	147	+1%
(事業貢献利益率)	2.9%	4.6%	+1.7pt	5.1%	5.6%	+0.5pt
その他収益・費用	△ 174	△ 9	-	△ 138	△ 17	-
営業利益	△ 10	230	-	8	129	+1525%
(営業利益率)	-	4.5%	-	0.3%	4.9%	+4.7pt
金融収支	△ 92	△ 29	-	△ 78	△ 18	-
税引前利益	△ 102	200	-	△ 70	112	-
(税引前利益率)	-	3.9%	-	-	4.3%	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	△ 107	226	-	△ 73	153	-
(親会社の所有者に帰属する当期利益率)	-	4.4%	-	-	5.9%	-
EPS (円)	△ 21.66	45.76		△ 14.68	31.03	
設備投資額 <sup>*1</sup>	174	362		96	112	
減価償却費及び償却費 <sup>*2</sup>	262	196		130	98	
研究開発費	299	268		151	136	
FCF	167	119		250	307	
投融資	0	-		0	-	

プレジジョンメディシン事業は非継続事業のため、FY24期初に遡及して売上高から税引前利益、研究開発費の実績から除外しています。

\*1東京サイト日野の信託受益権取得にかかる費用を含む

\*2 IFRS16による使用权資産償却費は含まない

# 2025年度 上期業績 | 事業セグメント別売上高、事業貢献利益、営業利益 (非継続事業を含む)

【億円】

売上高	非継続事業を含む	継続事業ベース					非継続事業を含む	継続事業ベース				
	FY24 上期	FY24 上期	FY25 上期	前期比	為替影響を除く 前期比		FY24 2Q	FY24 2Q	FY25 2Q	前期比	為替影響を除く 前期比	
デジタルワークプレイス事業	3,076	3,076	2,878	△ 6%	△ 5%		1,556	1,556	1,488	△ 4%	△ 5%	
プロフェッショナルプリント事業	1,391	1,391	1,238	△ 11%	△ 8%		714	714	596	△ 17%	△ 17%	
インダストリー事業	604	604	591	△ 2%	△ 1%		295	295	304	+ 3%	+ 4%	
画像ソリューション事業	504	504	421	△ 16%	△ 15%		276	276	230	△ 17%	△ 16%	
コーポレート他	3	3	3	△ 9%	+ 68%		1	1	2	+ 4%	+ 168%	
非継続事業	258	-	-				133	-	-			
全社合計	5,837	5,579	5,132	△ 8%	△ 6%		2,975	2,842	2,620	△ 8%	△ 8%	

事業貢献利益	FY24 上期	率	FY24 上期	率	FY25 上期	率	前期比	為替影響を除く 前期比	FY24 2Q	率	FY24 2Q	率	FY25 2Q	率	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	191	6%	191	6%	182	6%	△ 5%	△ 5%	123	8%	123	8%	108	7%	△ 12%	△ 19%
プロフェッショナルプリント事業	65	5%	65	5%	49	4%	△ 25%	△ 9%	48	7%	48	7%	35	6%	△ 27%	△ 22%
インダストリー事業	75	12%	75	12%	96	16%	+ 27%	+ 35%	38	13%	38	13%	53	17%	+ 41%	+ 54%
画像ソリューション事業	△ 50	-	△ 50	-	△ 14	-	-	-	△ 9	-	△ 9	-	0	0%	-	-
コーポレート他	△ 118	-	△ 119	-	△ 75	-	-	-	△ 53	-	△ 54	-	△ 50	-	-	-
非継続事業	14	5%	-		-				16	12%	-		-			
全社合計	178	3%	163	3%	238	5%	+ 46%	+ 56%	162	5%	145	5%	147	6%	+ 1%	+ 0%

営業利益	FY24 上期	率	FY24 上期	率	FY25 上期	率	前期比	為替影響を除く 前期比	FY24 2Q	率	FY24 2Q	率	FY25 2Q	率	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	66	2%	66	2%	177	6%	+ 169%	+ 166%	21	1%	21	1%	106	7%	+ 409%	+ 371%
プロフェッショナルプリント事業	49	4%	49	4%	28	2%	△ 43%	△ 22%	33	5%	33	5%	23	4%	△ 28%	△ 20%
インダストリー事業	72	12%	72	12%	96	16%	+ 34%	+ 43%	41	14%	41	14%	53	17%	+ 29%	+ 40%
画像ソリューション事業	△ 59	-	△ 59	-	4	1%	-	-	△ 17	-	△ 17	-	△ 3	-	-	-
コーポレート他	△ 138	-	△ 138	-	△ 75	-	-	-	△ 70	-	△ 70	-	△ 51	-	-	-
非継続事業	2	1%	-		-				△ 12	-	-		-			
全社合計	△ 7	-	△ 10	-	230	4%	-	-	△ 3	-	8	0%	129	5%	+ 1525%	+ 1519%

# 営業利益・当期利益 詳細

【億円】

		FY24 上期	FY25 上期	FY25 上期 詳細
<b>事業貢献利益</b>		163	238	
<b>その他の収益</b>	子会社株式売却益	-	23	MOBOTIX AGの株式譲渡に伴う為替換算差額の実現による益など
	その他収益	26	27	中国生産拠点（無錫）有形資産売却益、土地売却益など
	その他の収益 計	26	49	
<b>その他の費用</b>	子会社株式売却損	-	22	海外MPMの株式譲渡に伴う為替換算差額の実現による損など
	事業構造改善費用	164	5	
	有形固定資産及び無形資産除売却損	10	5	
	その他費用	25	27	
	その他の費用 計	200	58	
<b>営業利益</b>		△10	230	
<b>金融収益</b>	受取利息及び受取配当金	15	15	
	為替差益	-	-	
	その他	2	11	
	金融収益 計	16	26	
<b>金融費用</b>	支払利息	46	42	
	リース利息	14	11	
	為替差損	46	1	
	その他	3	1	
	金融費用 計	108	56	
<b>税引前利益</b>		△ 102	200	
<b>法人所得税費用</b>		13	50	
継続事業からの利益		△ 115	151	
非継続事業からの利益		8	83	
<b>当期利益</b>		△ 107	234	
親会社の所有者に帰属する利益		△ 107	226	
非支配持分利益		△ 0	8	

# セグメント別四半期推移

【億円】

【売上高】	FY24						FY25		
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期
デジタルワークプレイス事業	1,520	1,556	3,076	1,509	1,578	<b>6,164</b>	1,389	1,488	2,878
オフィス	1,290	1,334	2,625	1,299	1,350	<b>5,274</b>	1,185	1,264	2,448
DW-DX	230	222	452	210	228	<b>890</b>	205	225	429
プロフェッショナルプリント事業	676	714	1,391	685	771	<b>2,847</b>	643	596	1,238
プロダクションプリント	422	441	863	436	463	<b>1,763</b>	542	495	1,036
産業印刷	84	119	203	96	145	<b>443</b>	101	101	202
マーケティングサービス *1	171	155	325	153	163	<b>641</b>	-	-	-
インダストリー事業	310	295	604	287	301	<b>1,193</b>	287	304	591
センシング	88	93	181	96	103	<b>381</b>	92	102	193
機能材料	131	107	239	98	95	<b>432</b>	111	110	222
IJコンポーネント	53	47	100	44	56	<b>200</b>	42	46	87
光学コンポーネント	37	48	85	49	46	<b>180</b>	42	46	89
画像ソリューション事業	228	276	504	256	309	<b>1,069</b>	191	230	421
ヘルスケア	188	226	414	206	245	<b>864</b>	169	197	366
画像IoTソリューション他 *2	31	36	67	36	42	<b>146</b>	13	16	29
映像ソリューション	9	14	23	14	22	<b>60</b>	10	17	27
コーポレート他	2	1	3	2	2	<b>7</b>	1	2	3
プレジジョンメディシン事業	126	133	258	-	-	-	-	-	-
全社合計	2,862	2,975	5,837	2,740	2,960	<b>11,279</b>	2,512	2,620	5,132

\*プレジジョンメディシン事業は非継続事業のため、FY24 3Q以降は実績から除外、通期もFY24期初に遡及して除外しています。（水色が該当箇所）

\*1 FY25より、マーケティングサービスユニットを、プロダクションプリントユニットに統合

\*2 「QOLソリューション」「FORXAI」の売上高込み



# セグメント別四半期推移

【億円】

【事業貢献利益】	FY24						FY25		
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期
デジタルワークプレイス事業	68	123	191	110	57	<b>358</b>	74	108	182
プロフェッショナルプリント事業	18	48	65	42	22	<b>130</b>	14	35	49
インダストリー事業 *1	38	38	75	32	33	<b>140</b>	43	53	96
画像ソリューション事業 *2	△ 40	△ 9	△ 50	△ 22	△ 31	△ <b>103</b>	△ 14	0	△ 14
コーポレート他 *3	△ 65	△ 53	△ 118	△ 37	△ 50	△ <b>205</b>	△ 25	△ 50	△ 75
プレジジョンメディシン事業	△ 2	16	14	-	-	-	-	-	-
全社合計	16	162	178	125	31	<b>319</b>	92	147	238

【営業利益】	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期
デジタルワークプレイス事業	45	21	66	90	△ 16	<b>140</b>	71	106	177
プロフェッショナルプリント事業	17	33	49	39	△ 221	△ <b>132</b>	4	23	28
インダストリー事業 *1	31	41	72	△ 249	49	△ <b>127</b>	43	53	96
画像ソリューション事業 *2	△ 43	△ 17	△ 59	△ 16	△ 185	△ <b>259</b>	6	△ 3	4
コーポレート他 *3	△ 68	△ 70	△ 138	△ 39	△ 84	△ <b>261</b>	△ 24	△ 51	△ 75
プレジジョンメディシン事業	14	△ 12	2	-	-	-	-	-	-
全社合計	△ 4	△ 3	△ 7	△ 174	△ 456	△ <b>640</b>	101	129	230

プレジジョンメディシン事業は非継続事業のため、FY24 3Q以降は実績から除外、通期もFY24期初に遡及して除外しています。（水色が該当箇所）

\*1 インダストリー事業：センシング、機能材料、IJコンポーネント、光学コンポーネント、インダストリー事業戦略室、インダストリー事業開発センター

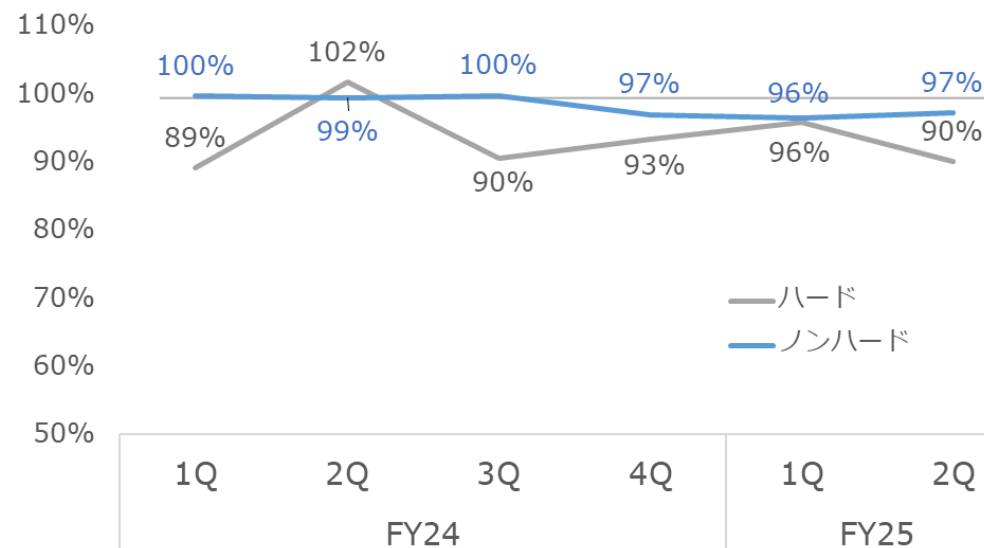
\*2 画像ソリューション事業：ヘルスケア（旧メディカルイメージング）、画像IoTソリューション他（QOLソリューション、FORXAI含む）、映像ソリューション

\*3 コーポレート他：技術開発本部、その他コーポレート

# 2025年度 2Q業績 | ハード・ノンハード売上 対前期

為替影響を除く

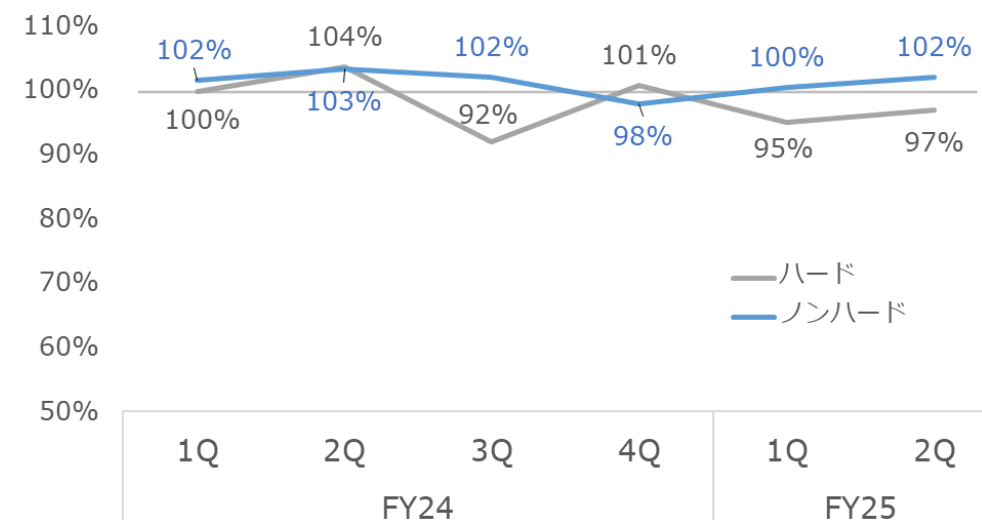
## オフィス



### ノンハード地域別

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
日本	98%	96%	96%	96%	97%	98%
米国	100%	97%	96%	95%	99%	103%
欧州	96%	101%	99%	94%	96%	91%
中国	107%	85%	122%	88%	95%	92%
インド	108%	119%	116%	113%	100%	104%
合計	100%	99%	100%	97%	96%	97%

## プロダクションプリント



### ノンハード地域別

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
日本	99%	97%	95%	98%	98%	101%
米国	101%	102%	98%	94%	93%	103%
欧州	97%	104%	99%	97%	100%	98%
中国	104%	88%	118%	95%	97%	100%
インド	104%	110%	110%	106%	112%	111%
合計	102%	103%	102%	98%	100%	102%

# 主な通貨の為替レートと為替影響/為替感応度

【為替レート：円】  
【影響額、感応度：億円】

	FY24 上期	FY25 上期	対前年影響額		為替感応度*2	
			売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	152.63	146.04	△ 80	+7	+25	△ 1
ユーロ	165.95	168.06	+15	△ 0	+16	+5
ポンド	195.46	195.96	△ 1	+0	+2	+1
欧州通貨*1	-	-	+12	△ 1	+22	+8
人民元	21.15	20.30	△ 12	△ 6	+25	+8
その他	-	-	△ 33	△ 14	-	-
予約影響額	-	-	-	△ 2	-	-
合計	-	-	△ 113	△ 16	-	-

\*1 欧州通貨：ユーロ/ポンド以外の欧州通貨も含む

\*2 為替感応度：1円変動時の影響額（年間）

# 組織変更に伴う開示セグメントの変更

## FY24

情報機器事業	デジタルワーク プレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オフィス</li> <li>■ DW-DX</li> </ul>
	プロフェッショナル プリント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロダクションプリント</li> <li>■ 産業印刷</li> <li>■ マーケティングサービス</li> </ul>
インダストリー事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ センシング</li> <li>■ 機能材料</li> <li>■ IJコンポーネント</li> <li>■ 光学コンポーネント</li> </ul>
画像ソリューション事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ヘルスケア</li> <li>■ 画像IoTソリューション他 (含むQOLソリューション、FORXAI)</li> <li>■ 映像ソリューション</li> </ul>
コーポレート他（技術開発本部、他CO）		

### 非継続事業

プレジジョンメディシン事業

## FY25 1Q以降

情報機器事業	デジタルワーク プレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オフィス</li> <li>■ DW-DX</li> </ul>
	プロフェッショナル プリント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロダクションプリント (含むマーケティングサービス)</li> <li>■ 産業印刷</li> </ul>
インダストリー事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ センシング</li> <li>■ 機能材料</li> <li>■ IJコンポーネント</li> <li>■ 光学コンポーネント</li> </ul>
画像ソリューション事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ヘルスケア</li> <li>■ 画像IoTソリューション他 (含むQOLソリューション、FORXAI)</li> <li>■ 映像ソリューション</li> </ul>
コーポレート他（技術開発本部、他CO）		

### 非継続事業

プレジジョンメディシン事業

- 事業貢献利益：  
売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した利益指標
- HSI：センシングユニット  
ハイパースペクトルイメージング。広範囲の波長を多数に分割して撮像する方法。当技術を用いることで、人の目やRGBカメラでは判別が不可能なプラスチックの種類の分別が可能となる。
- SANUQI：機能材料ユニット  
ディスプレイ用の電子デバイスの構成部材として使用される、新樹脂フィルムの商標。
- SAZMA  
ディスプレイ用の電子デバイスの構成部材として使用される、アクリル素材の新フィルムの商標。従来品にはない表面加工のしやすさと光学等方性が特長のフィルム
- カラープロダクションプリント機セグメント：プロダクションプリントユニット  
ELPP (Entry Light Production Print) 月間印刷量10-30万枚、主に大企業の集中印刷室向け低価格帯商品  
LPP (Light Production Print) 月間印刷量10-30万枚、商業印刷向け商品  
MPP (Mid Production Print) 月間印刷量30-100万枚、商業印刷向け商品  
HPP (Heavy Production Print) 月間印刷量100万枚以上、商業印刷向け商品
- MPM：マーケティングサービスユニット  
Marketing Print Management。大手グローバル企業のマーケティング部門を対象として、顧客の販促用印刷物の投資対効果を最適化するサービス
- 業務効率化サービス：DW-DXユニット  
ビジネスコンテンツの管理や業務プロセス管理を提供するサービス
- AI SaaSサービス：DW-DXユニット  
AIを用いた通訳、ナレッジマネジメント、学習支援などの自社開発サービス
- マネージドITサービス：DW-DXユニット  
企業のIT部門の業務全般を支援・サポートするサービス。PC/ Server、OS、ソフトウェア、ネットワークなどの導入計画立案、導入、運用代行・支援、管理、保守、回収代行などのライフサイクルをサポートするサービス
- FORXAI：画像IoTソリューション他ユニット  
AI技術を中心とした全社共通技術基盤を展開するユニット
- QOLソリューション：画像IoTソリューション他ユニット  
介護施設向けモニタリングソリューションを展開するユニット



# KONICA MINOLTA

- 本資料の記載情報

本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しております。

- 将来予想に係わる記述についての注意事項

本資料で記載されている業績予想及び将来予想は、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。